

「社会科学研究所」が 韓国で春季実態調査

全南大5・18研究所との合同懇談会



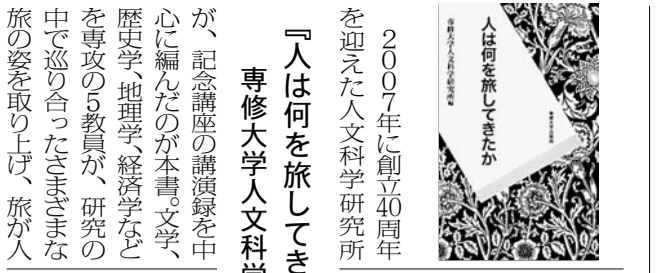
「経済」「産業」「労働」テーマに 檀国大学などで合同研究会を開催

労働をテーマに双方から3人の報告者を立てて日韓の現状を比較検討した。研究会に先立ち、張湜星同大総長にきていただき、ごあいさついただいた。そのほか、ソウルの韓国労働研究院、釜山の人的資源研究所などの研究機関、現代自動車蔚山工場や釜山の金型メーカー(楊亨社)などの企業を訪問し、調査を行った。1980年の5・18民衆抗争の地である、光州市の国立全南大学5・18研究所では両研究所の合同懇談会を開催。その後、5・18記念墓地と記念財団を訪れた。社会科学研究所では、檀国大学、全南大学、そのほかの研究機関や企業での実態調査によって得た知見を今後、『社研月報』に特集し、さらに各自の研究・教育に生かしてゆくとしている。(事務局長 経済学部教授・村上俊介) *本報は3月のも



檀国大・張総長へ記念品を贈る内田所長

16日には国際交流協定校である檀国大学のキャンパスを訪れて、同大社会科学研究所と合同研究会を開催し、経済・産業の心や社会に働き掛ける意味を探った。▽「インド人の跡を追う旅」(内藤雅雄文学部教授)▽「産業観光への誘い」(青木美智男元文学部教授)▽「近代日本の旅と旅行産業」(永江雅和経済学部教授)▽「自然に出会う旅」(高岡貞夫文学部教授)▽「日露戦争で死したロシア」(露城正典文学部教授)▽「ア軍人の墓と記念碑を訪ねる旅」(大谷正法文学部教授)▽「自然に出会う旅」(高岡貞夫文学部教授)▽「日露戦争で死したロシア」(露城正典文学部教授)



人は何を旅してきたか

2007年に創立40周年を迎えた人文科学研究所「人は何を旅してきたか」が、記念講座の講演録を中心に編んだのが本書。文学、歴史学、地理学、経済学などを専攻の5教員が、研究の中で巡り合ったさまざまな旅の姿を取り上げ、旅が人

校友会からのお知らせ

34会「卒業50周年」記念講演会・祝賀会
5月9日(土)講演会 13時30分開会「直木賞作家・志茂田景樹氏」▽神戸キャンパス「2号館14号教室」▽祝賀会 15時開会▽同「1号館15階報恩の間」▽岡田学氏(39669)38881
長野県東信支部総会 5月16日(土)18時開会▽上田市中央「ささや」岡関宏之氏(090)3

専修大学カード

加入キャンペーン中
校友会では専修大学VISAカードの加入募集を実施しております。同カードは、通常のクレジットカード機能に加え「校友の

無料法律相談会

校友会職域支部の専修大学法曹会が主催する「無料法律相談会」(後援)校友会、今村法律研究所 2009年度の開催予定は次のとおりです。
【場所】神戸キャンパス8号館1階「今村法律記念事務所」
【日程】※毎回水曜日
5月20日、6月3日、17日、7月1日、8月15日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、1月20日、2月17日、3月17日
【時間】16時30分～19時30分

国際俳優・尾崎英二さん

米映画 THE 8TH SAMURAI

国際俳優として活躍中の尾崎英二さん(平3経済)が、2月に開催された「SHOW OFF YOUR SHORTS 映画祭」(ロサンゼルス)で主演男優賞に輝いた。映画は尾崎さんが米国に本拠を移し、初めて主演した短編『THE 8TH SAMURAI (八人目の侍)』。黒澤明の名作『七人の侍』の撮影現場に隠されたサイドストーリーを、名門映画学校AFI(アメリカン・フィルム・インスティテュート)の若手監督が斬新な悲喜劇に仕立て上げた。尾崎さんは役を突然下ろされ、屈辱から立ち上がる「八人目の侍」の南州を熱演。映画祭では満票を獲得する文句なしの受賞で、ほかに学生作品賞、監督賞の主要3部



門を占めた。これまで、米国の映画『硫黄島からの手紙』や大人気のテレビドラマ『HEROES』シーズン2にも出演。尾崎さんは「米国の俳優たちと競ってつかんだ受賞だけに本当にうれしい。米国業界でのキャリアのスタートに、大きな弾みがつきました」と喜びを表した。同映画は世界15を超える映画祭で公式上映が決まっており、日本では7月、福岡アジア映画祭で初上映が予定されている。

専大北上高校講師 久保 光雄さん

「箱根往路」を走破

専修大学北上高校に数学教師として38年間勤務し、08年3月定年退職。現在は講師の久保光雄さん(昭45経済)が、箱根駅伝の往路108キロの走破にチャレンジした。「もう一度青春時代に戻れるなら、選手として『箱根』を走りたい」という熱狂的な「箱根」ファン。「2年連続でシード権を逃し



「シード権獲得」の願い込め

「学問と人生」を刊行

本学が担っている熱き使命とこれからの展望を伝えるため、2006年に「大学のあり方と社会性の開発」日高義博学長講演録を刊行した。日高義博学長が07年以後の文化講演会などで語る。学問は何のためにするのか、社会のあり方はどうあるべきかを自身に問うか、高校生に問いかけ、学生や卒業生に問いかけ、そして社会に問いかける内容となっている。

専修大学からのお知らせ

34会「卒業50周年」記念講演会・祝賀会
5月9日(土)講演会 13時30分開会「直木賞作家・志茂田景樹氏」▽神戸キャンパス「2号館14号教室」▽祝賀会 15時開会▽同「1号館15階報恩の間」▽岡田学氏(39669)38881
長野県東信支部総会 5月16日(土)18時開会▽上田市中央「ささや」岡関宏之氏(090)3

キャリア支援公開講座

キャリアデザインセンターでは、「プロフェッショナルが語る現代ビジネス事情2009」を5月7日から7月9日まで毎週木曜日(全10回)、19時から20時30分まで、神戸キャンパスで開催する。新日本有限責任監査

水ご希望の方に差し上げます

次の事項をご記入のうえ、ハガキまたはe-mailでご応募ください(いただいた個人情報等は発送のみに使用いたします)。
①4月号で興味を持った記事②今後取り上げてほしい記事③住所・氏名・電話番号・育友の方は「女子の学部学生」卒業生の方は「卒業生」(あて先 T101-8425 専用郵便番)専修大学広報課NS係。X切5月7日 e-mail: koh@acc.senshu-u.ac.jp

発展する中国の流通

ドメスティックな要素とグローバルな要素が交錯するアジアの中で、日本の流通をどう支え直すかという究極の目的を達し見やがねる。本書では種々の角度から中国の流通近代化プロセスを分析している。

特許の実証 経済分析

特許制度は本邦に経済成長や産業の発達に貢献しているのだろうか。日本の現行の特許制度体系は最善のものといえるだろうか。いっそうの産業の発達に寄与するように、特許制度体系を改革する余地はないのだろうか。本書は、上記の疑問に答えるべく、2005

スウェーデンの女性と男性

ジェンダー平等のためのデータブック2006
スウェーデン中央統計局 福島利夫訳
福祉社会とは、社会の住民すべてが等しく、より人間らしい生活ができる社会のことであり、そのためには女性と男性のあいだが平等であることが前提となる。その文脈で、統計を女性と男性別にみると、生活の多様な領域で、両性がおかれている全般的な状態が鮮明になる。

発展する中国の流通

有力小売企業、外資の中で異彩を放つ華人資本、日本型卸売業の移転に取り組み日系総合商社など中国流通近代化の多様な担い手に焦点を当てている。
第二に、流通の地域差に考慮して、大都市と地方都市で計画経済から市場経済体制への移行過程における小売・卸の変化を、現地調査に基づいて分析している。第三に、家電、自動車、食品の新しい流通チャネルの生成をとりあげていることなどである。(白桃書房 本体3800円+税) 共著者(せきね・たかし) 商学部教授。主な担当はマーケティング。